

新型コロナウイルスの感染爆発と医療崩壊を防ぐための抜本的な対策を求める意見書

今般の新型コロナウイルスの影響により、人や物の動きが停滞し、個人・家庭の生活不安が広がっていると同時に、事業活動を縮小・休止せざるを得ない事業者が生じており、経済全般にわたり甚大な損失をもたらしている。

また、感染症の拡大・蔓延の長期化により、最前線に対応にあたる現場の医療従事者の疲弊と人手不足、防護関連用具や衛生材料の不足について深刻な状況となっており、医療崩壊の懸念が日増しに高まっている。

よって、感染爆発と医療崩壊を防ぐために、下記の事項を強く要望する。

記

- 1 外出自粛要請や休業要請等により、直接・間接損失を受けている、すべての個人と事業者に対し、生活と営業が持ち堪えられる補償を迅速に実施すること。
- 2 医療崩壊を防ぐために、PCR検査及び抗体検査体制を抜本的に改善・強化するとともに、医療現場への医師・看護師の確保と医療用資器材等の確保、本格的な財政支援を行うこと。また、医療従事者への危険手当の支給の実施を各自治体に促すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

(令和2年5月18日 可決)

衆議院議長 殿
参議院議長 殿
内閣総理大臣 殿
総務大臣 殿
財務大臣 殿
厚生労働大臣 殿
内閣府特命担当大臣(経済財政政策担当) 殿
内閣官房長官 殿

あて

石川県野々市市議会